

NEWS RELEASE

2018年2月8日
みずほ情報総研株式会社

みずほ情報総研、RPA 導入支援サービスの提供を開始

— 〈みずほ〉のノウハウを活用しコンサルティングから RPA 開発・保守運用まで包括的に支援—

みずほ情報総研株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西澤 順一）はこのたび、RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）導入支援サービスの提供を開始しました。

本サービスは既に、株式会社京葉銀行（本店：千葉県千葉市中央区、頭取：熊谷 俊行）における RPA 導入推進にあたり採用されております。同行では、働き方改革の一環として生産性の高い業務運用体制の構築を目指し、本サービスを活用することでスピーディかつ効率的な RPA 導入を推進すると共に、弊社 BPR 支援コンサルティングによる全行的な BPR 推進に取り組まれており、RPA 導入と BPR の両面で業務改革を推進しております。

昨今、働き方改革や労働人口減少などの環境変化に対応するため、企業の課題となる業務効率化や生産性向上などの解決の手段の一つとして、RPA を導入する企業が増えています。しかしながら RPA 導入を成功させるためには、「費用対効果に見合わない RPA 製品が導入されてしまう」「RPA 導入を現場任せにしたことにより、複数の RPA 製品が乱立してしまう」「RPA 化において設計・開発におけるドキュメントが整備されず、保守・メンテが困難になる」などの課題・リスクを踏まえてプロジェクトを推進することがカギとなります。

本サービスは、〈みずほ〉における RPA 導入の実績とノウハウを基に、RPA 製品の選定やプロジェクト支援などのコンサルティングから RPA 開発、運用保守までを包括的に支援する、みずほ情報総研ならではの支援サービスです。RPA 導入方針や社内体制構築など導入計画の策定支援や、RPA 導入に必要な各種ドキュメント（テンプレート）の提供、RPA 製品選定に関するアドバイスなど、RPA を導入しようとする際に直面する課題解決に向けて、ユーザー目線で支援します。本サービスの形態として、アドバイザリ型とフルサポート型の 2 種類があり、お客さまの要望に応じた柔軟な対応が可能です。

みずほ情報総研は 2016 年度より 〈みずほ〉のオペレーショナルエクセレンス（卓越した業務遂行力）推進における RPA 導入を支援してきました。今後は 〈みずほ〉での取り組みに加え、本サービスを全国の地銀・信金などの金融機関のみならず、一般事業法人や官公庁・自治体などのマーケットにも展開してまいります。

みずほ情報総研は、本サービスの提供をはじめとし、今後も 〈みずほ〉における豊富な実績を活かして、コンサルティングの高い専門性と先端 IT の融合により新たな価値を生み出し、お客さまとともに成長する企業を目指してまいります。

【主なサービスメニュー】

カテゴリ	項目	内容
RPA 製品選定支援	RPA 製品情報提供、製品選定支援	①RPA 製品比較情報の提供 ②RPA 製品選定に関するアドバイス
RPA プロジェクト推進支援	RPA 導入計画策定、対象業務選定支援	①RPA 導入プロセスの検討・立案支援 ②RPA 導入方針や社内体制構築など導入計画の策定支援 ③対象業務選定に関するアドバイス ④業務選定の為のヒアリング実施
	RPA 導入ガイドライン整備支援	①RPA 導入ガイドライン雛形の提供 ②RPA 導入ガイドライン策定の支援
	RPA 導入にかかる各種ドキュメント（テンプレート）提供	①RPA 導入に必要となる各種ドキュメント（テンプレート）の提供 ②テンプレートを基にした各プロセス推進方法の説明 ③各種資料の作成支援
RPA 開発	RPA パイロット導入	①RPA 導入のパイロットプロジェクトとして 1～2 ロボ製作 ②パイロットを通じた RPA 設計・開発ノウハウ提供
	RPA 本格導入	①RPA 導入対象業務における要件定義・設計・開発・テスト ②導入したロボットのチューニング等、継続的な保守メンテナンス
	IT 部門、IT 関連会社向け RPA 開発ノウハウ提供	①RPA 開発・管理手法のレクチャ ②要件定義・設計開発・保守関連ドキュメント（テンプレート）の提供 ③ヘルプデスク対応

【導入ステップ（イメージ）】

